

第9回 新市民体育センター整備基本計画 および金亀公園再整備基本計画検討委員会

平成 29年1月23日（月）に第9回新市民体育センター整備基本計画および金亀公園再整備基本計画検討委員会を開催しました。



会議の様子
（委員 12 名中7名出席）

■ 議事

1 金亀公園再整備基本計画について

- ・これまでの議論の内容をまとめ、再整備のスケジュールや概算費用等を盛り込んだ「金亀公園再整備基本計画（素案）」（案）を作成し、内容について議論しました。

■ 委員からの主な意見

- 野球場について、荒神山公園の整備を行ってから現在の施設解体に着手するのは、利用者にとって好ましい。
- 多目的競技場、多目的広場について、利用団体から芝を張ったグラウンドが要望されているため、ニーズにマッチした再整備を考慮すべき。
 - 多目的広場は、スポーツ競技以外にも臨時駐車場等多様な利用を考慮しており、土のグラウンドを予定している。多目的競技場は、利用団体からの要望を踏まえ、維持管理に要する経費等を考慮しながら人工芝の整備を検討していく。
- ランニングコースの付帯施設として、シャワーブースやエクササイズステーションを整備することで、より市民の運動に対する機運を高めることができるのではないか。
 - サイン等の表示も含め、今後検討していく。また、滋賀県の国体主会場整備の検討においてもご意見を紹介させていただく。
- テニスコートの観覧席の配置について、南向きの観戦はボールが見えにくくなるので北向きにするなど検討してもらいたい。
 - 今後の詳細設計時に検討する。
- 図書館が金亀公園から移転するのであれば、駐車場を広げる等の意見が出せる。
 - 図書館協議会において、現図書館を北部館として耐震診断を行い、改修して利用する計画案がまとめられており、現在意見公募を行っている。

●飛び込み競技用のプールが、国体主会場の整備により無くなることについて、再整備への展望は。

→ 市単独での整備予定はないが、滋賀県に対し、取り壊す施設の再整備を要望している。

●石垣等の歴史資産を見せる観点で整備するのであれば、彦根城や玄宮楽々園の整備計画と整合を図る旨を明示してはどうか。

→ 基本計画内に明記させていただく。

●照明塔について、玄宮園からは見えないように公園側で照明塔の周辺に木を植えることや高さを検討する等の配慮が必要。また、公園側からは玄宮楽々園が少し見えるような施設配置をするなど、「見る、見られる」の関係を配慮してもらいたい。

●運動施設において、備品整備の予算化とそれらの収納スペースの確保を検討されたい。

→ 施設に応じた備品の整備を検討する。収納場所は観覧席下や連絡橋下などを有効に活用する。

●維持管理費の確保について、駐車場の有料化は、図書館利用者も使うため難しい面があるのではないか。運動施設の利用者に相応の負担を求めることも検討してほしい。

→ 駐車場の有料化は、図書館利用者は無料にするなど運用面の工夫も含めて、今後も引き続き検討していく。

●公園駐車場への向かう市道は、再整備により交通量が増えることが予想される。道路改良は、可能な範囲で十分検討してもらいたい。

→ 今後も道路管理者、公安委員会、地元自治会等の関係機関と協議し、検討していく。

各委員からの意見を踏まえ、今回提示した基本計画素案(案)を修正し、意見公募を行いました。

※意見公募実施期間 平成29年2月6日(月)~3月8日(水)